

助成・支援

未婚のひとり親に臨時・特別給付金を支給します

対象 児童扶養手当の受給者で、未婚のひとり親
支給額 1万7500円
支給時期 令和2年1月(予定)
申請期限 12月20日(金)
申請先 子育て支援課
 各支所窓口係
 戸籍謄本(抄本)、印鑑、運転免許証などの本人確認書類、申請に指定する口座の通帳の写しなど
子育て支援課 子育て支援係
 ☎(33)1118



ひとり親家庭の就職活動を応援します

母子父子自立支援員がひとり親家庭の就職活動などに必要な情報を提供します。事前に電話予約をしてください。
 各支所などへの出張相談もできます。
相談時間 平日9時～16時
 (金曜は15時まで)
子育て支援課 子育て支援係
 ☎(33)1118

ひとり親家庭などの子どもたちの学習を応援

学習環境についての悩みを抱えるひとり親家庭などの子どもたちに、最寄りの地域で学習指導を行う「地域の学習教室」を開設しています。
内容 元教員や大学生などが先生となり、学校の教科書や宿題を使って学習を行います。
対象 主に、ひとり親家庭の小学生～中学生
開所日時 週1回以上1時間程度
費用 上限1000円/回
 (無料の場合もあり)
 子どもたちの学習をサポートする学習支援員、学習場所の提供者・団体も募集しています。
宇城市保健福祉センター
 ☎096(331)6735

児童扶養手当の現況届提出を忘れずに

児童扶養手当は、ひとり親家庭などの生活安定と自立を助け、子どもの福祉増進を図ることが目的です。所得制限があります。
 現況届は、11月以降も受給資格があることを届け出る大切な手続きです。必要書類と手当証書を提出してください。
提出期限 8月30日(金)
 ※期限内に提出がないと、支給が差し止められたり受給権を失ったりします。
 ※全額停止の場合も現況届を提出してください。
子育て支援課 子育て支援係
 ☎(33)1118



特定不妊治療費を助成します

不妊治療を受ける人の経済的な負担を軽減するために、特定不妊治療費の一部を助成しています。

男性不妊治療費用を助成します

4月1日以降、妻の不妊治療に伴い夫の精子を採取する手術を受けた場合、初回に限り助成限度額を拡大します。

助成限度額

初回 30万円
 2回目以降 15万円
宇城市子ども未来課
 ☎096(333)2209

熊本地震の被災世帯対象 進学した学生を支援

熊本地震で被災した世帯から大学などに進学した人に、「熊本県夢応援進学給付金」を支給します。
対象 次の全てを満たす人
 ・高校3年生時点で「熊本県育英資金(被災特例枠)」を貸与されている
 ・今年度、大学・短期大学・県



宇城市保健福祉センター
 ☎32)7100

高校生の授業料以外の教育費を支援します

対象 次の全てを満たす人

- ・県在住
- ・7月1日に在学中の高校生の保護者
- ・住民税所得割非課税、または生活保護受給世帯
- ※学校を通じて申請してください。
- ※この「熊本県奨学のための給付金」は、返済の必要がありません。
- 宇国公立高校**：県高校教育課
 ☎096(333)2675
- 私立高校**：県私学振興課
 ☎096(333)2064



生まれてくる赤ちゃんを守るために

「風しん予防」が大切です

妊婦が妊娠20週ごろまでに風しんに感染すると、赤ちゃんが障がいを持って生まれる可能性があります。そのため、妊娠・出産を考えている女性と配偶者などの家族は、風しんの予防が大切です。

費用 ①②④は原則無料
 ③は10,000円を上限に助成

市や県では、風しんの抗体検査や予防接種の費用を助成しています。



子どもの頃に風しんの予防接種をしていない世代

生年月日が
昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の男性

自分自身が風しんにかからないことはもちろん、周囲に感染を広げないためにも、抗体検査を受けてください。

	風しん抗体検査	風しん予防接種	実施期限
対象	① 妊娠を希望する女性と配偶者などの家族	③ ①の抗体検査の結果、抗体価が低かった人 過去の検査で風しんの抗体価が低かった人	令和2年 3月31日(※)
	② 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性 (昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性は、3月下旬に送付されたクーポン券を使用できます。昭和47年4月1日以前生まれの人は、申し込みが必要です。)	④ ②のうち、抗体検査の結果抗体価が低かった人のみ	令和2年 2月29日(⊕)

※以前に風しん抗体検査を受けた、風しんの予防接種歴がある、風しんにかかったことがある人は除きます。
 ※①・③は事前に問い合わせてください。



☎ ① 宇城市保健所 ☎32-1207 ☎ ②③④ 宇城市保健福祉センター ☎32-7100

生ゴミ処理容器などの購入費用を一部補助します

家庭から排出される生ごみの減量化・再資源化の促進のため、生ごみ処理容器などを購入した人(世帯)に費用の一部を補助します。

対象	市在住で今年度生ごみ処理容器を購入した人(世帯)	
対象品	屋外用コンポスター 屋内用コンポスター (1世帯2個まで) 水切りバケツ(1世帯1個)	電動生ごみ処理機 (1世帯1個)
補助金額	購入費用の1/2 (上限3,000円/個)	購入費用の1/2 (上限20,000円/個)
申請書類	①申請書 ②請求書 ③領収書(レシート不可)	①申請書 ②請求書 ③領収書(レシート不可) ④保証書
販売店	市内の販売店に限る 指定なし	

「段ボールを使った生ゴミ堆肥化」出前講座を開催しています。講座を希望する団体は、お問い合わせください。

☎(32)15080
 宇城市環境課 廃棄物対策係